

いわて自動車関連産業集積促進協議会令和2年度事業報告

いわて自動車関連産業集積促進協議会では、「いわて県民計画（2019～2028）」に掲げる「希望郷いわて」の実現に向け、岩手県自動車関連産業新ビジョンに基づき、次のとおり事業を実施しました。

I 産業集積の体質強化

1 マッチング機会の創出

トヨタグループ向け展示商談会の開催

とうほく・北海道 新技術・新工法展示商談会（北海道及び東北6県、新潟県が合同開催）

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、WEB展示商談会を開催しました。トヨタ自動車イントラネットを商談会に活用した初めての事例となり、トヨタグループを始めとする多くの方に御覧いただきました。

◇期日・場所

WEB1 令和3年2月1日(月)～2月12日(金) トヨタ自動車イントラネット

WEB2 令和3年2月1日(月)～3月12日(金) とうほく自動車産業集積連携会議WEB

現物 令和3年3月9日(火) 刈谷市産業振興センター(愛知県刈谷市)

◇出展者数 59者(うち現物展示21者) 本県12者(うち現物展示5者)

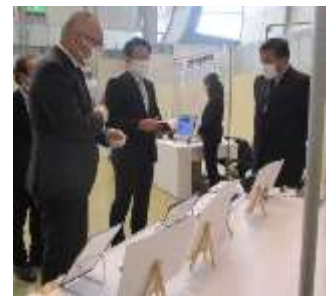
◇アクセス数 3,925件(トヨタイントラ 1,432件、とうほくWEB 2,493件)

◇現物展示来場者数 6社64名(招待制)

来場企業 (株)デンソー、アイシン精機(株)(現・(株)アイシン)、
トヨタ紡織(株)、(株)協豊製作所、小島プレス工業(株)、
フタバ産業(株)

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、現物展示は
招待制とし、企業ごとに観覧時間を決め開催

◇商談成立 2件(岩手県出展企業の商談状況1ヶ月後調査)



現物展示会場の様子

【岩手県からの出展企業】

出展企業	提案名
ゆわて吉田工業(株)	横長湾曲ディスプレイ向けカバーレンズ
ケミコン東日本(株)	48V駆動インバータ平滑コンデンサのモジュール化
(株)大武・ルート工業	ネジ・ボルト定量取出装置の小形・高速・増量の御提案
(株)サンアイ精機	小物薄物を保持できる世界初のワーク保持装置
(株)ジェーエフピー	仮想空間検証システム「ViViD」：自動運転開発のコストダウン
(株)ピーアンドエーテクノロジーズ	安価で操作性の良いCAN(CAN-FD)&LINシミュレータの提案
(株)エンサウンド	音響と振動をリアルに体感できる軽量クッション
(株)ケディカ 北上工場	Cr族合金放熱材料への高密着性めっき処理技術
(株)多加良製作所	射出成形からトランスファー成形への切り替え
(株)ミスズ工業	積層ステータの「開発・試作」に於ける納期短縮とコスト削減
(株)東北ウエノ	3Dスキャナー/3DCADを活用した設計開発
(株)佐々木印刷	コロナ感染問題に対応できる光触媒チタンアパタイト塗工フェイスシールド及びシールラベルの活用による社内ルーティンの見直し提案

2 協議会会員相互の交流促進

(1) 分野を越えた地域企業との交流機会の創出

例年開催している、いわて自動車・半導体関連産業集積促進協議会 合同総会・講演会・交流会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を見合わせ書面決議としました。

(2) 加入促進等を通じた協議会会員のネットワーク拡大

◇令和2年度新加入 : 1企業・団体

◇令和2年度末会員数: 372企業・団体

(3) 会員相互の情報共有、情報発信

会員向けメーリングリスト及び協議会HP等を通じて、各種支援制度紹介、セミナー・展示商談会等の開催案内等の情報提供を行いました。

II 企業の競争力強化

1 県や支援機関、アドバイザー・コーディネーター等による各種支援

(1) 取引拡大支援

ア 取引あっせん・技術指導

(公財)いわて産業振興センターによる取引あっせん活動、岩手県自動車産業振興アドバイザーによる取引拡大指導・支援、商談会における提案内容の事前指導及び商談会後のフォローアップ等を行いました。

◇令和2年度取引成約件数 : 19件

◇令和2年度AD・CD企業訪問件数: 353件

イ 展示商談会出展者セミナーの開催

展示商談会における説明ポイント等を解説し、出展者の意識向上を図るため、岩手県自動車産業振興アドバイザーの山口学氏を講師に講演会を実施しました。

(2) 競争力強化支援

ア 自動車関連産業重点強化支援

県内の中小自動車関連企業に対し、自動車部品等の製造等に係る設備等の整備やこれに伴う研究開発の取組を支援しました。

◇支援実績 1件

◇支援概要 テーマ: 鋼管切断加工品の自動搬出装置導入による荷揃え効率化

イ ものづくり企業競争力強化緊急支援

新型コロナウイルス感染症を受けている中小ものづくり企業が、中長期的な将来の動きを見据え、自社の競争力を強化し景気回復後の業容拡大を図る取組を支援しました。

◇支援実績 28件

(3) 情報提供・普及啓発

自動車産業に関する社会環境、技術・業界動向等についての情報提供等を行いました。

2 産学官・地域連携の推進による研究開発の促進

(1) 産学官連携による更なる技術シーズ、プロジェクトの推進・掘り起こし・新規立ち上げ

ア 産学官連携による研究開発

トヨタ紡織(株)と岩手大学間の連携協定に基づき、金型やプレス等に関するテーマについて研究が進められたほか、大学院生のインターンシップが実施されました。

イ 県内の大学・公設試等における関連研究開発の推進

県内の大学・公設試等において競争的外部資金を活用するなどし、各種研究開発プロジェクトを推進しました。

【主な研究テーマ】

- ・高温用積層型圧力センサ素子の開発
- ・マルチマテリアル化のための接合技術の高度化
- ・高周波帯に対応する平滑微細配線加工技術の開発

(2) 東北広域での技術開発の取組

中東北3県公設試技術連携推進会議（IMY連携）【運営：(独)岩手県工業技術センター】

岩手県、宮城県、山形県の3県で、企業支援に必要な精密5軸加工に必要な基盤技術の確立を目的に、加工システム（CAM、加工機）の違いによる影響、加工補正值の最適化等について検討を行いました。また、秋田県も加えた4県で、鋳型が鋳造品の強度へ及ぼす影響や低・中炭素鋼の熱処理条件が組織へ及ぼす影響の解析、組織評価や分析技術の高度化、3D砂型積層造形機による砂型の耐熱性向上技術など、熱プロセスを活用した金属材料の高機能化に関する検討を行いました。

3 カイゼン活動

県内ものづくり企業の生産性向上及び利益拡大を図るため、高い専門性を有するアドバイザーによる個別指導等により、企業のカイゼン活動を支援しました。

(1) 工程改善個別指導

◇岩手県産業創造アドバイザー 内川 晋 氏（トヨタ自動車(株)東北地区アドバイザー）

◇指導企業数：17社（訪問回数延べ67回）

(2) 工程改善研修会

ア 工程改善研修会・セミナー

コーディネーター（関東自動車工業(株)OB）による支援・指導

◇開催回数：4回

◇参加企業数：5社

◇講師：(公財)いわて産業振興センター

コーディネーター 手代木 勝 氏

イ 工程改善研修会 活動報告会

県内企業の活動報告、アドバイザーの講演を実施

◇期日：令和3年3月26日（金）

◇場所：ホテルシティプラザ北上・WEB

◇参加：20社48名

◇講師：岩手県産業創造アドバイザー

内川 晋 氏（トヨタ自動車(株)東北地区アドバイザー）

(公財)いわて産業振興センター

コーディネーター 池村 力男 氏

(3) 北東北3県生産現場カイゼン報告会

青森県及び秋田県と連携し、生産現場のカイゼンに取り組んだ地域企業の成果報告のほか、トヨタ自動車東日本(株)岩手工場によるカイゼン事例発表、岩手県産業創造アドバイザーの内川晋氏による講演を行いました。

◇期日：令和2年11月26日（木）

◇場所：ブランニュー北上・WEB

◇参加者：87団体

◇成果報告発表

青森県：高砂食品(株)

岩手県：薄衣電解工業(株)

秋田県：藤島林産(株)

◇カイゼン事例発表：トヨタ自動車東日本(株)

◇講演

演題：「もっと働こう」

講師：岩手県産業創造アドバイザー 内川 晋 氏（トヨタ自動車(株)東北地区アドバイザー）



工程改善研修会活動報告会の様子



北東北3県生産現場カイゼン報告会の様子

Ⅲ 人材の育成・定着・確保

1 高度技術・研究開発人材の育成

(1) EV人財育成事業【委託先：一関工業高等専門学校】

本県における次世代の自動車産業を担う人材を育成するため、EVに関する基礎知識や専門知識を習得する実践的な講座を実施しました。

◇事業名：いわて地域産業高度化人材育成事業

◇目的：次世代の自動車産業を担う人材を育成に向けた、創造的・実践的な次世代モビリティ（EV）に関わる技術者の育成

◇期間：平成30年度～令和2年度

ア いわてEVアカデミー

内容：EVの基礎的な知識・技術の学習

対象：一関高専学生、大学生、企業技術者

受講者数：42名

イ いわてEVミニアカデミー

内容：EVを題材としたものづくり技術の基礎の学習

対象：高校生、産業技術短大生

受講者数：91名

ウ 次世代トランスポーターセッションR&Dアカデミー

内容：EVの専門的な知識・技術の学習

対象：一関高専学生、企業技術者

受講者数：15名

エ EV人財育成コース成果報告会

期日：令和3年3月3日（水）

場所：一関工業高等専門学校

講演

演題：「岩手県のものづくり産業の現状と展望」

講師：岩手県商工労働観光部ものづくり自動車産業振興室
室長 瀬川 浩昭 氏



EV人財育成コース成果報告会講演の様子

(2) 企業ニーズの高い三次元設計開発技術等の人材育成の強化

いわてデジタルエンジニア育成センター（北上市）を拠点に、高度設計開発技術者の県内定着及び県内企業の技術力強化を促進するとともに、三次元データ活用に関する技術高度化業務及び技術導入支援等を行うことにより、地域の中核産業の担い手であるものづくり企業の競争力強化を図りました。

◇支援：174件

◇人材育成研修：65回（270名）

2 次代を担うものづくり人材の育成・定着

(1) 岩手県地域産業高度化支援センターによる人材の確保・育成・定着の取組

自動車関連産業を始めとした、ものづくり産業における人材の確保・育成・定着を図るため、産学行政が連携し、大学・高校における企業説明会や、企業が求める高度人材を育成するための研修等を実施しました。

【岩手県地域産業高度化支援センターの主な取組】

県内外大学生を対象としたオンライン企業説明会、県内高校向けの講演会及び工場見学会並びにものづくり企業就職セミナー、基礎研修、IATF16949規格解説講座及びロボット設備導入セミナー 等

(2) 地域の教育機関とものづくりネットワークとの連携

教育機関と県内の4地域（北上川流域、県北、宮古・下閉伊、気仙）のものづくりネットワークが連携し、小中高生の自動車関連産業をはじめとしたものづくり産業への関心を高めるた

めの出前授業や工場見学、実技講習会を実施するとともに、企業の従業員のスキルアップに向けた勉強会等を実施しました。

【ものづくりネットワークの主な取組】

出前授業及び工場見学支援、指導者研修会、ものづくりいわて塾、生産性向上のためのからくり改善勉強会 等

(3) いわてで働こう推進協議会における人材の確保・定着の取組

いわてで働こう推進協議会において、高校生及び保護者を対象とした企業ガイダンスや、岩手県の産業等の魅力を感じてもらうためのワークショップの開催などの取組を実施しました。

【いわてで働こう推進協議会の主な取組】

大学等における企業紹介キャラバン、高校生と県内若手職員等の交流会、いわてで働こうフォーラム、高校生の保護者に向けた知事メッセージ、オンライン企業説明会 等